【いただいたご意見・ご連絡】

＊作業が嫌だという子どもの言葉を聞いて心配していましたが、11 月になってからの参観日でやっているところを実際に見て、初めて安心したということがありました。もっと早く申し入れればよかったのですが、聞くだけより見ることができると分かるので、自由参観の日を設定して頂くとかあるとありがたいです。

＊先生が連絡帳に書いてくださるので、とてもありがたいのですが、学校での活動がどんな様子なのかもっと知りたいです。

・今年度は特に、体の成長に合わせた姿勢や下肢を強化する運動、口腔関係の問題まで悩みがありましたが多方面の専門的知識のある先生も連携してくださり、色々なアドバイスを頂けました。

・連絡帳等活用してできました。

・「こういうおもちゃは？」とか子どもの好きそうな美術館の展示など教えてもらって、休日もいい過ごし方を教えてもらっています。

・これからの体調の変化や手術をどうするかなど相談や話を聞いてもらえるだけだ、母は安心します。

・進路に関して、行き先のことなど、今まであまり例のない事例で不安が大きいですし、どう進めればいいのか手探り状態の中でしたが、先生方に関わって頂いたお陰で、養護学校にお任せし安心することができました。これから体制をどうしていくのかなど課題は沢山あるのですが、本当にいい機会になりました。今後も引き続きよろしくお願いいたします。

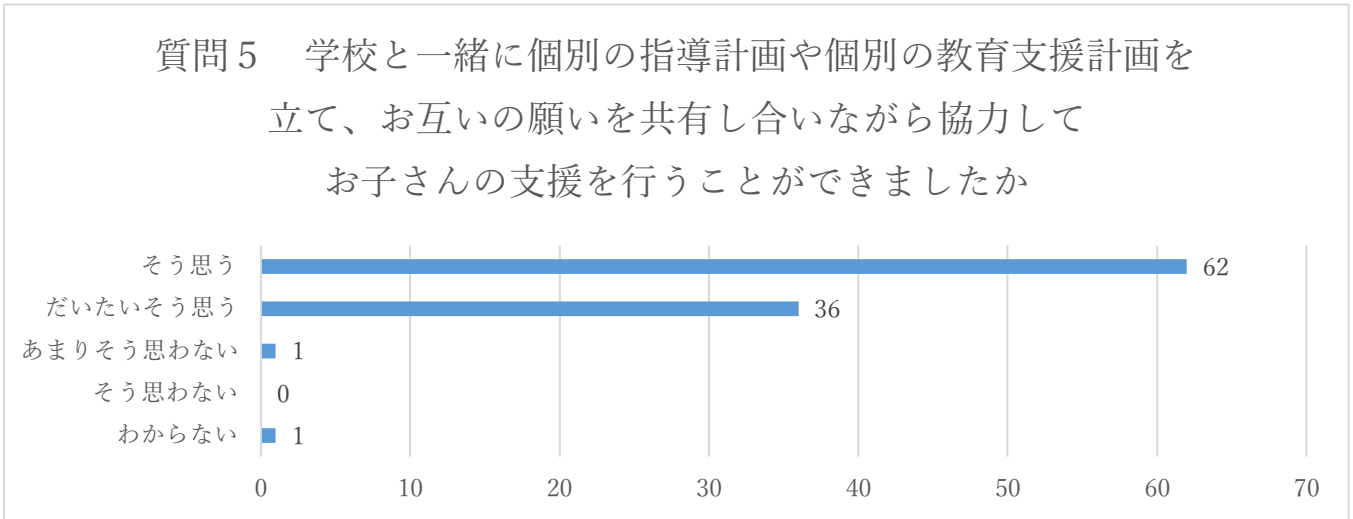
・今後も、できれば月二回の副学籍学校への参加やその他の交流を続けて行きたい。月二回が慣れたら、さらに増やして交流出来るか検討したい。

・本人の身体の成長に対して姿勢や身体の動きに課題が出た 1 年でしたが、担任の先生方だけでなく、市の専門家の先生や摂食コーディネーターの先生まで細かいアドバイスを頂ける連携を感じられました。

・日々連絡帳で様子を伝えてくださり、様子が分かるので嬉しいです

・日々の連絡帳は、本当に嬉しく思っております。お忙しい中での記入、ありがとうございます。

□ 「そう思う」「だいたいそう思う」と全てのご家庭に答えていただきました。（100%）

□ 職員が保護者の方々と丁寧に連絡を取りあったり、日々の様子を丁寧に伝えたりするなど日々のコミュニケーションの積み重ねが信頼へとつながっていったと推察します。

□ 支援中に連絡帳を記入することは、子どもから目を離す時間に緒つながってしまうため、十分に記入できずその日の様子をお伝えできない場合もあります。懇談会など、直接お話ができる機会には具体的にお伝えできるようにしていきます。